

☆第2土曜日・観察会

5月の観察会は、あいにくの雨となりましたが、しっとり潤った新緑の森をゆったりと楽しむことができました。



最初はくさはら広場の植 **モリイコ！森の中でのお昼ごはん**

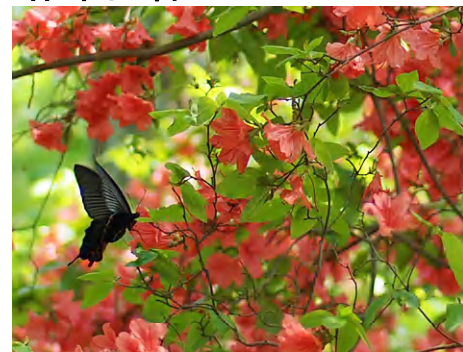
物観察です。草原というものは、放っておくとすぐにタラノキなどの明るい場所を好む木が生えてススキや低木などが繁茂し、草原ではなくなってしまう。いきものの森では、それらを毎年刈っているの、草原を維持できているのです。

そんな作業の甲斐あって、今くさはら広場ではオカトラノオ、オトギリソウをはじめとした草花がたくさん生えてきています。しかしまだ花が咲いてはいません。花が咲く前の地味な姿を観察するという、少しマニアックな内容でしたが、これには理由があります。それは、他の植物を駆逐してしまう森の嫌われ者、セイタカアワダチソウもたくさん伸びてきているからです。これを退治するには花が咲く前に手で引き抜くのが効果的なのですが、花が咲いていないとオカトラノオなどとの見分けがとっても難しいのです。「これがセイタカ？」「いやいやそれは残すやつや。」「あれ、これはどっちや？」などと言いながら、観察と駆除が同時にできた一石二鳥の植物観察となりました。

草原でこれから咲く花の次は、森の中で今咲いている花の観察です。美しいランの仲間であるエビネ、ひっそりとうつむきに咲くホウチャクソウ、小さくても可憐なコマユミなどを見ながら、今の森の一番の見どころ、真っ赤な花を枝いっぱい咲かせたヤマツツジを見に行きました。燃えるような赤い花は、萌える新緑によく映えます。雨に濡れた美しい植物をたっぷりと見られた、充実の観察会でした。

☆第2土曜日・作業内容

さて、今月の作業ですが、雨降りメニューに変更です。メインの作業はテントの下でできる作業ということで、薪割りです。



最近のスギの木が
たくさんあるの

人にも蝶にも大人気！

で、スギの割木を作ります。今度、湖東信用金庫さんの奉仕作業で小さく割ってもらうための、前作業です。チェーンソーで玉切り→斧で大割り→ナタで小割という流れです。素直に割れてくれる木と、ひねて割れない木、種類の違う木など、実際にナタで木を割ると、その木の個性が分かってみんながやがやいいながらの作業となりました。

2つ目は草原広場の草刈り。今年はちょっと気合いをいれて草原をしっかりと管理して、来年の初夏には、オカトラノオやホタルブクロが咲き誇る草原にしようという計画があります。その第一歩として、タラノキ、ウドをやっつける作業です。雨降りだったので、レインコートを来ている少数部隊での作業でした。まだ生えたてのウドを下草刈り用のカマ（1m くらいあるやつ）で刈るのは、面白いように簡単に刈ることができて、爽快でした！

そして最後は昼食班。山菜のかき揚げやエンドウ豆のサラダは春メニュー、豚しゃぶはちょっと夏の先取りメニュー、棟梁お手間入りのウドの酢味噌和えなどもありました。

午後からは雨がきつくなっただけでもあり、室内作業。森の保全ではないのですが、小屋の荷物を整理するスチールラックの組み立てをしました。メンバーにはエンジニアさんも多いので、ラックの組み立てという DIY はお手のモノです。あっという間に組み上がってしまい、昼からの作業はちょっと物足りないものでした。

6月の作業日は

6月8日(第2土曜日)、26日(第4水曜日) 9時～(遅刻可)

遊林会の作業会議「森の居酒屋」は**6月5日(水) 午後7時頃**

主 催 者 : 遊 林 会

連絡先 (遊林会事務局) : 滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL : <http://www.yurinkai.org/>

E-mail : ikimono@e-omi.ne.jp

森のブログは「かわべえフオク」で検索！

☆第4水曜日の作業

今月は、久しぶりに大きな木の伐採を行いました。今年の春に枯れてしまったクヌギの木です。作業小屋裏にあり、毎年スズメバチに人気がありました。倒すコースをみんなで話し合っ
てシュミレーションしたのですが、思った通りには倒すことができず、林冠トレイル横の常緑樹の森に引っかかってしまいました…しかし、そこはベテラン、チルホールで根元をひっぱって倒すことができました。樹齢は80年！そして久々の大物（？）なので、伐る前からこの木の使い道はたくさん考えてありました。まず、幹の太い部分は、高さ80cmの作業台に、真ん中は夏のキャンプやたき火競争で使う薪や薪ストーブ用の薪に、枝の部分は、炭の材料、柴づくりなど、あますことなく利用するので、用途ごとにわけて切りそろえました。昼食は、味噌汁、豚のショウガ焼き、サラダ2種、きぬさやの煮浸し、きんぴらごぼう、冷や奴と汗をかいた体にはとっても嬉しいご飯でした。

午後からは、4月の木ままクラブ、第4水曜日で仕上げたベンチの設置作業と、腐りかけていた机やベンチの解体作業を行いました。ネイチャーセンター前の水辺に新しいベンチを2基、くさはら広場には、机を解体した場所に新しいベンチをこちらも2基設置しました。赤身のスギの材のベンチは、木のぬくもりが感じられるとってもステキな仕上がりです。またひとつ森のやすらぎスポットが増えました。

☆5月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日に活動する木ままクラブ。5月は1回の活動を行いました。

5/30 7人 午前は第4水曜日の活動で切り倒したクヌギを炭焼き用に割って、炭窯につめました。午後は、ケヤキなどを植栽した場所の草刈りをしました。

6月は13日が活動日です

☆森のスタッフルーム情報

5月は学校の対応、モリイコ！、夏に行くキャンプの研修など、なかなか忙しい毎日です。GWには、モリイコ！に応募して下さって、残念ながら落選された4・5歳児向けの親子イベントを行いました。天気にも恵まれ、新緑まぶしいさわやかな森を2時間ゆっくり歩きました。赤ちゃんバツヤや、ふわふわの綿毛、カナヘビを見つけたり触ったりしました。子どもだけでなく、保護者の方にも喜んでいただけたように思います。

発行者：東近江市建部北町 河辺いきものの森センター内 遊林会 代表 井田三良 Tel 0748-20-5211

この用紙にはkikitoペーパーを使っており、滋賀県湖東地域の森の保全に寄与しています

そんな中、木工が好きなきっしーは、休みの日に木工店へ出向いては、材料を調達し、仕事終わりにスプーンなどのカトラリーを作っています。森のコンサート（6月22日）会場では、きっしーといずみさんお手製のスプーンや木の時計を販売しようと思っています。お楽しみに～♪

☆モリイコ！の子どもたち

2013年度のモリイコ！とモリイコ！Sの第一回目がスタートしました。

初回なので、子どもたちは初顔あわせ、みんな緊張した様子です。森のお話から始まり、みんなの紹介、アイスブレイクゲームなどをして
いるうちに、緊張の糸はほどけて笑顔になっていました。森探険に出かけていきものをみつけたり、お気に入りの葉っぱを探したりと夢中になって森で楽しんでいる姿が印象的でした。最後に自分のお気に入りの葉っぱでしおりを作
って持って帰りました。

モリイコ！Sでは図鑑で植物を調べたり、顕微鏡で花粉を拡大して観察したり、緑の葉でグラデーションを作ったりと、春をじっくりと
見つけながの森探険となりました。後半はヨモギを摘んで団子作りです。お家の人へお土産に持って帰れるように、竹串や竹のお皿も手づくり
しました。さすが！2年目3年目のベテランメンバーです。盛りだくさんの内容でとっても楽しんでいました。

☆森の室内楽コンサート決定！

今年の森のコンサートは、「気軽に楽しくクラシック」をテーマに、ドボルザーク作曲「アメリカ」などのクラシックから「情熱大陸」、「エトピリカ」、「負けないで」など誰もが知っている曲が盛りだくさん！そんな曲を演奏して
くださるのは、日本センチュリー交響楽団のみなさんで、今年は弦楽四重奏です。日時は

■ 6月22日（土）

■ 開演17時30分（開場17時）

■ 料金 1,000円

※お申し込みは、ネイチャーセンターに直接お越しになるか、お電話（0748-20-5211）にて受けつけています。雨音を吹き飛ばすほどの明るく元気な演奏をお楽しみに！

☆6月の作業は…

しとしと梅雨の6月です。下草刈りが多くなるので、レインコートと 長靴装備でお願いします。ご飯はタケノコが食べられるかな？